

No. 31 2023年 6月25日

沖繩慰霊の日を覚える主日礼拝
 説教『放蕩息子への厚遇をどう理解するのか』
 山根 眞 三 師
 司 会 長 本 和 子 さん
 奏 楽 白 石 百合子 さん
 招 詞 I テモテへの手紙1章12～17節
 主 の 祈 (5 6 4)
 讃 詠 5 4 6
 交 読 詩 編 詩 1 0 3 編
 祈 禱
 讃 美 歌 21 - 3 5 2
 使 徒 信 条 (5 6 6)
 聖 書 ルカ福音書 15章11～32節
 説 教 (口語訳115頁、新共同訳139頁)

『放蕩息子への厚遇をどう理解するのか』
 祈 禱
 瞑 想 沖繩で犠牲になられた方を覚えて
 讃 美 歌 4 2 0
 献 金 (沖 繩 教 区 を 覚 えて)
 感 謝
 報 告
 頌 栄 5 3 9
 祝 禱
 後 奏

次週の礼拝 (三位一体後第四主日礼拝)
 説教『私は偽善者ではないのだろうか!』
 ルカによる福音書 6章36～42節
 招詞 ローマ人への手紙12:9～15 / 交読詩篇77編
 讃美歌 546、336、21-545、540

礼 拝 当 番
 今週 25日 司会 長本和さん 献金 剛家さん
 次週 2日 司会 市川さん 献金 高橋さん
 会堂清掃奉仕 6月30日(金)
 午後4時～ めぐみ幼稚園保育者

本 日 の 集 会

★教 会 学 校 午前9時45分
 ★コーヒータイトム 礼拝後～
 §広島キリスト教信徒会定期総会 14:30～
 会場：広島バプテスト教会
 '22年度活動報告・決算報告承認、'23年度活動
 計画・予算案4承認 山根師、神笠さんが出席。

今週の集会/スケジュール

※めぐみ幼稚園鮎つかみ 6月27日(火)10:00～
 卒園生のご協力による食育です。お祈り下さい
 §広島矯正管区教誨師連盟理事会・研修会 6月
 27日(火)11:30～17:00 会場:ホテルモナーク鳥取
 鳥取日帰りの予定で山根師が出席。乞祈禱!
 ※めぐみ幼稚園礼拝 6月30日(金)10:00～
 §広島県保護司OB会総会・懇親会 6月30日(金)
 10:00～14:00 於：ひろしま国際ホテル
 牧師が出席します。覚えてお祈り下さい

次週以降のスケジュール等

★7月定例教会役員会 7月2日(日)礼拝後～
 教務・教勢報告、4月会計報告 於:1階保育室
 役員の仕事と健康を覚えてお祈り下さい。
 §全国キリスト教障害者協議会総会・研修会 7月3
 日(月)13:00～4日(火)12:00 会場:道後有輪荘
 剛家さん、ヘルパーさん、牧師が車でいきます。
 ※学校法人広島西部教会学園理事会 7月9日
 (日)13:30～ 園則変更について(週一の給食費が
 値上がりしますので園則変更しなければなりません。
 §日本基督教団教誨師会研修会・教区代表者会
 7月10日(月)13:00～11日(火)正午 於:浜寺教会
 主題:「神の国にある」を求め続けて
 山根牧師が講演します。覚えてお祈り下さい。

先週の集会	男	女	計
教会学校	0	1	1
主日礼拝	4	9	13
レコードコンサート	7	5	12

◇今週の説教要旨(沖繩慰霊の日を覚える主日礼拝)
 『放蕩息子への厚遇をどう理解するのか』ルカ15:11～32
 6月23日は沖繩慰霊の日だった。今日の礼拝は
 そのことを心から覚える礼拝にしたい。広島サミ
 ットは世界に核兵器による被害が尋常なものでは
 ないことを教えた。ヒロシマは被爆者が少なくな
 ってきている状況の中で、伝承語り部制度を正式
 に運用を始めた。それ程に被爆経験は忘れられて
 はならないから。では沖繩の経験はどうなのだろ
 うか。ヒロシマは核兵器の問題。沖繩は戦争がも
 たらした人間の深く酷い関係の問題で、ヒロシ
 マに劣らず深刻な人間にとっての課題そのもの。
 沖繩の問題も語り部がいなくなっていることのよ
 うだ。沖繩の問題を自分の問題として捉えたい。
 今日の聖書はローズンゲンによるものだ。放蕩息
 子の譬えと言われるこの物語は聖書に出会ってい
 る人にはあまりにも有名で、それぞれの人のイメ
 ージができてしまっているだろう。二人の息子も
 もつ父親がいる。同じように育てたのだけれど、
 家族の中でおかれている場で、違った育ちと思
 いを抱くことになっている。最近の世界の情勢の中
 私たちは英国の王室の関係を髣髴とされるのでは
 ないだろうか。常に二番目の男の子。兄の控えて
 しかない弟。ヘンリー王子の動向が気になってし
 まう。聖書の弟はどうなのだろうか。常に二番目
 でしかなかった自分。人は自分の生きる位置を自
 己決定できない。弟は自分の人生を自己決定する
 ことを決断した。相応の財産を与えられたが、彼
 はそれを自分の生きる糧に用いるのではなく、浪
 費してしまった。大変良く出来た譬え話した。弟
 は父親のもとに帰ることにした。父親は弟がすべ
 てを失ってしまったことを咎めず、大切な息子の
 帰還をよろこんだ。しかし兄はこのような状況に
 異議を覚えた。自分の立ち位置がどれほど恵まれ
 ているかを理解せず。沖繩問題とのリンクを思考。